

名匠スターンが厳選。極上のモーツァルト

# ユベール・スターン モーツァルトの旅



ピアノ/津田裕也  
仙台国際コンクール優勝!  
美しい音色で情感豊かに歌うピアニスト

レナード・バリンスタイン賞受賞!  
両脚で演奏する奇跡の奏者  
ホルン/フェリックス・クリーザー

第6回 2017. 4/15 土

交響曲 第35番 二長調 K.385 「ハフナー」  
ピアノ協奏曲 第20番 二短調 K.466  
交響曲 第40番 ト短調 K.550

第7回 2017. 6/17 土

交響曲 第1番 変ホ長調 K.16  
ホルン協奏曲 第2番 変ホ長調 K.417  
セレナード 第9番 二長調 K.320 「ポストホルン」



指揮/ユベール・スターン  
Hubert Soudant, conductor

管弦楽/兵庫芸術文化センター管弦楽団  
Hyogo Performing Arts Center Orchestra

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール 各日開演3:00PM (開場2:15PM)

↓↓↓モーツァルト・シリーズを楽しむなら、お得な通し券で!↓↓↓

2回通し券 5,000円 (全席指定/税込) 一般発売:12/11日 芸術文化センター会員先行予約受付開始:12/9日

※通し券は2回を同じ公演で鑑賞いただけます。各公演は観覧のみのお楽しみとなります。オンラインサイトで通し券の申し込みはできません。1回券は1月より発売! 3,000円 1,000円(全席指定)

【ご予約・お問合せ】芸術文化センターチケットオフィス ☎ 0798-68-0255 (10:00AM~5:00PM/月曜休み※祝日の場合翌日)

【インターネット予約】<http://www.gcenter-hyogo.jp> ※窓口での販売は12/13日より。残席がある場合のみ

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。※やむを得ない事情により、出演者・曲目等が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。©主催:兵庫県、兵庫県立芸術文化センター



兵庫芸術文化センター管弦楽団 特別演奏会  
**ユベール・スダーン モーツァルトの旅**

モーツァルトを知り尽くす名匠=ユベール・スダーンによる「モーツァルトの旅」シリーズ。3シーズン目となる今回はスダーンが厳選する珠玉の名曲をお届けします。

4月の第6回は後期六大交響曲より第35番「ハフナー」と第40番を。ザルツブルクの大富豪ハフナー家のお祝いのために作曲したセレナードを交響曲に再編した、全編にわたって華やかな曲想の第35番と、モーツァルトの交響曲の中では2曲しかない短調の交響曲の一つ、第40番という、性格の違う2曲の対比をお楽しみください。ソリストには仙台コンクール優勝、聴き手の心に訴えかける情感豊かな演奏が持ち味の津田裕也が登場。モーツァルトの数あるピアノ協奏曲の中でも最も人気の高い第20番をじっくりと響かせます。

6月の第7回は少し趣を変え、モーツァルトが僅か8歳のときに書き上げた交響曲第1番と、友人のホルン奏者のために書かれたホルン協奏曲第2番、そして、交響曲に匹敵する編成で、約40分にも及ぶ大作、セレナード第9番「ポストホルン」をお届けします。ホルン協奏曲では、生まれつき両腕が無いにも関わらず、両脚を巧みに使って第一級の演奏をするホルン奏者、フェリックス・クリーザーによる奇跡の演奏にご期待ください。



指揮／ユベール・スダーン  
*Hubert Soudant, Conductor*

オランダ・マーストリヒト生まれ。プザンソン国際指揮者コンクール優勝、カラヤン国際指揮者コンクール第2位。これまでに、ベルリン・フィル、ロンドン響、バンベルク響、ウィーン響、ミュンヘン・フィル、シュトゥットガルト放響、フランクフルト放響、ドレスデン・シュターツカペレ、ミラノ・スカラ座管弦楽団等、主要なオーケストラを指揮しているほか、パリ・バスターニエ・オペラや、バルマ、パレルモ、ボローニャなどの歌劇場でも指揮している。

メルボルン交響楽団首席客演指揮者、ユトレヒト交響楽団音楽監督などを歴任。ザルツブルク・モーツァルトテウム管弦楽団の首席指揮者を経て、2004年9月に東京交響楽団の音楽監督に就任した。オペラでは、2006年新国立劇場で指揮した「皇帝ティートの慈悲」が、年間ベスト・オペラ公演に選ばれている。

国際的な音楽祭においても、ブラハの春音楽祭、ザルツブルク・モーツァルト週間、ウィーン芸術週間、ラヴェンナ音楽祭など、数多くの音楽祭に参加している。

2004年7月、ザルツブルク市名誉市民およびザルツブルク州ゴールデン勲章を授与された。

兵庫芸術文化センター管弦楽団とは、定期演奏会やモーツァルト・シリーズで幾度も共演を重ねている。

第6回  
**4/15** 土  
 3:00PM開演



ピアノ／津田裕也  
*Yuya Tsuda, Piano*

東京藝術大学および同大学院修士課程で研鑽。安宅賞、クロイツァー賞などを受賞。並行して2007年よりベルリン芸術大学で学び2011年同校を最優秀の成績で卒業、ドイツ国家演奏家資格を取得。2007年第3回仙台国際音楽コンクールにて優勝、および聴衆賞、駐日フランス大使賞を受賞。2011年ミュンヘン国際コンクール特別賞受賞。ソリストとしてベルリン響や日本国内各オーケストラと共演。東京をはじめ各地でソロリサイタルを開催するほか、ドイツ各地でもソロリサイタルを開催、好評を博す。室内楽活動にも活発に取り組み、ヴァイオリニスト松山冨花とのデュオや白井圭、門脇大樹とはピアノトリオ「Accord」を結成し並行して活動を展開。その他、堀米ゆず子、前橋汀子、山崎伸子など多くの著名な弦楽器奏者と共演。これまでにパスカル・ドヴァイヨン、ガブリエル・タッキーノ、ゴールドベルク山根美代子、角野裕、渋谷るり子の各氏に師事。東京藝大非常勤講師。

第7回  
**6/17** 土  
 3:00PM開演



ホルン／  
 フェリックス・クリーザー  
*Felix Kjeser, Horn*

17歳でハノーファー芸術大学に入学。2013年に「夢想」と題したアルバムをベルリン・クラシックスよりリリース。このCDはアルゲマイネ・ツァイトUNG紙を始め様々なメディアで激賞された。クリスティアーネ・カルグ、マルコム・マルティノーと共に録音したCDも2014年にリリースされている。2014年にはECHO賞のヤング・アーティスト賞を受賞したほか、本も出版された。2016年にはシュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭において、栄誉あるレナード・バーンスタイン賞を受賞。2015年にはルーベン・ガザリアン指揮ハイブルン・ヴェルテンベルク室内管弦楽団と録音したミヒャエル・ハイドン、ヨーゼフ・ハイドン、そしてモーツァルトのCDをリリース。

2008年から2011年までの間、ドイツのナショナル・ユース・オーケストラに所属し、ベルリン・フィルハーモニー、ポンのベーターヴェン・ハレ、ケルン・フィルハーモニー、ミュンヘン・ガスタイクなどで演奏。またオーストリア、イタリア、スイス、南アフリカなどに演奏旅行にでかけた。



兵庫芸術文化センター管弦楽団 *Hyogo Performing Arts Center Orchestra*

2005年9月に設立。世界中でオーディションを行い、世界各地から若手演奏家を集め優秀な人材を輩出するアカデミーの要素も持つ、世界でも類を見ない新しいシステムのオーケストラ。芸術監督は佐渡裕が務め、定期演奏会をはじめ、名曲、ファミリー、ポップス等のコンサートや室内楽シリーズ、県内中学1年生を対象とした「わくわくオーケストラ教室」、毎年夏の芸術監督プロデュース・オペラでの演奏など、多彩な活動を展開している。2006年関西西元気文化圏賞ニューパワー賞、2011年神戸新聞平和賞受賞。通称PAC(パック)オーケストラ。  
[http:// hpac-orc.jp](http://hpac-orc.jp)

<http://www.gcenter-hyogo.jp>  
**兵庫県立芸術文化センター**  
 Hyogo Performing Arts Center

**先行予約会員募集中!**  
 詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

**便利なアクセス!!**  
 大阪・梅田からも神戸・三宮からも  
 ホールまで15分  
 (阪急電車特急乗車の場合)

◎阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)  
 ◎JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)  
 ※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

